令和3年9月12日

**ブース型デスク導入の提案**

システム開発部 山田 太郎

一部の社員向けにブースタイプのデスクを導入する件についてご検討をお願い致します。現在すべての社員が長机で作業をしています。集中力を必要とする研究職や外部からの雑音を無くしたいカスタマーサポートスタッフは、ブースタイプのデスクで業務効率が上がると考えられます。

記

1. 現状

現状の長机での作業は、周囲の雑音が多く、作業内容が外部からも見えやすいため集中力を保ちにくい状況です。また、カスタマーサポートで電話対応中に周囲の会話などが聞こえてしまうといった問題が挙げられています。

1. 改善案

ブース型デスクを導入することで、周囲からの視線と外部の会話や環境音などを軽減します。それにより、研究職やサポート業務に集中でき業務効率が上がります。

1. 問題点

ブース型デスクを導入することで、従来の作業スペースよりも10%ほど1人のスペースが必要になります。また、外部をほぼシャットアウトするため、コミュニケーションをとりにくくなります。そのためブース型デスクの導入対象を限定する必要があります。

1. 費用

別紙の費用概算を参照

1. 添付資料

費用概算(カタログ含む)

ブース型デスクの比較表

以上